



お知らせ

クレジットカード寄付の受付、始めました

日頃より Sotto の活動を応援していただき、ありがとうございます。先月号の会報に寄付のお願いを掲載したところ、非常に多くの方からご寄付をいただきました。大変ありがたく、また嬉しく、金銭的な面はもちろんですが精神面でも力強い思いがします。大変ありがとうございました。

Sotto はこの度、クレジットカード決済での寄付受付を開始いたしました。対応カードは VISA・MASTER の 2 種類です。「Syncable (シンカブル)」というプラットフォームを利用しており、以下のリンクから Syncable のページにアクセスしていただけます。ページ下部には寄付ページへ飛ぶ QR コードを掲載していますので、併せてご利用ください。

現在 Syncable では毎月の継続寄付と一回きりの単発寄付の 2 種類で寄付を受け付けております。継続寄付は 1000 円から、単発寄付は 3000 円から寄付していただくことができます。

かねてより Sotto 内部では、「寄付者の方たちとより密にコミュニケーションが取れる方法はないだろうか」という意見が出ていました。会報の送付だけでは一方通行的ですし、双方向的なコミュニケーションが取れたらとも思っていました。そこで、Syncable を通じてファン（月額寄付会員）になっただけの方向けに、毎月の Facebook でのライブ配信を行うことを現在企画しています。Sotto のメンバーが月替わりで出演し、活動報告や自死・自殺にまつわる話、雑談などを配信します。ライブ配信の開始は 9 月を予定しています。Sotto の普段見えない部分が見え、双方向の交流ができる場にしたいと思っていますので、月額寄付会員のご登録をいただければ幸いです。今後とも安定的で充実した活動を続けるために、ご協力・ご支援のほど、どうかよろしく願いいたします。

(事務局員 野中雅之)



語りあう会 ～自死遺族のつどい～への想い

グリーフサポート委員長 新任 挨拶

自死遺族のつどいと案内していますが、この言葉はあくまでも、ご遺族の方にここに居場所がありますよとのメッセージであり、ご家族だけでなく、友人や恋人など、大切な人を自死で亡くされた方が、お気持ちを話せる場所として、「語りあう会」は活動しています。

自死で亡くなった方は、苦悩が解消されさえすれば生きたかった、生きようと頑張ったけれど、どうしても生きていくことができなかつたのだと感じています。そこには様々な想いや環境が影響しているのです。

また、大切な人を自死で亡くされた方は、答えの出ない「なぜ？」という思いや自責の念をとて強く持つことがあります。さらに、社会の中に未だある偏見、蔑視、忌避にさらされることで、疎外され孤独だと感じてしまいます。このように複雑な気持ちと環境の中、自死で亡くなったことを隠さざるを得なくなり、大切な人の死を自然に悼むことが難しくなってしまうことが多くあるのです。

語りあう会の参加者の中には、声を震わせ、涙で言葉にならない人もいらっしゃいます。自死という点では共通していても、お一人お一人、それぞれに想いがおありです。何年経っても、何十年経っても、深い悲しみや苦しみから抜け出せないでいらっしゃる。少しでも、そんな気持ちを引き受けられたら。この瞬間だけでも、苦悩が和らいだらと。そう思いながら、共に時間を過ごしています。

言葉にならず黙っておられる時も、ご自身を責められる時も、涙される時も、決してひとりぼっちにはさせまい、ここでは安心して過ごしていただきたいと、スタッフみんなで、心の居場所づくりに努めています。

この春から、前任の花木さんより委員長をバトンタッチしましたが、この想いはずっと変わることはありません。

安心できる居場所を、またグリーフについての学びも、同じように深めてまいりたいと思っています。

(グリーフサポート委員長 中田三恵)

映画委員長新任の挨拶

昨年度より発足した映画委員会の委員長になりました、野中と申します。事務局員も兼ねており、割と多岐に渡って Sotto の活動に携わっています。

私たちの開催する「ごろごろシネマ」は、おしゃれなバーを貸し切り、くつろいで映画を観て、ゆるくおしゃべりして過ごす場です。ゆるい雰囲気とも併せてほっとした気持ちになってもらえたらと思って開催しています。映画委員会は、おでんの会とはまた違った居場所があってもいいのではないかと、とりわけ、人と話すのが苦手であったり、人と深く語り合いたいわけではない、そんな方も気軽に来て過ごせる場所がつかれないか。そんな思いから始まった企画です。映画を観てる間は人と話さなくて済むので、それがいいんです。

委員会発足時には映画好きなスタッフが主に参加し、一から「死にたい時ってどんな映画を観たくなるかな」「告知のパンフレットはどんなデザインにしよう」「あ、そもそも会の名前を何にしようか」などと話し合いました。かなりじっくり、コンセプトや会の内容について詰めたおかげか、スタッフ間での意識がしっかり共有できたと思います。パンフレットに関しては、これまで Sotto に縁のなかった方にも手に取ってもらえるようにと考え、Sotto としてもこれまでにないテイストで作ることにしました。「ゆるさ」がテーマです。デザイナーさんがすごく素敵に仕上げてくださいました。

「映画に感動しました」「このゆるい雰囲気が好きです」そんな声を参加者の方からいただきます。そんな時間を今後もつくるため、守るべきところは守り、しかし柔軟に会の今後を考えていきたいところです。色々と未熟ではありますが、委員長として今後より良い場づくりのために工夫と努力を続けてまいりますので、応援していただけますと幸いです。

(映画委員長 野中雅之)



▲ごろごろシネマのパンフレット表紙



今月のことば

そういえば人間も、なかなか目覚めないことが多いなあ。

(日高敏隆『ネコはどうしてわがままか』)

活動報告

- 6月期電話相談件数…92件（無言13件）
- 電話相談委員会…グループ研修 6/21 参加15名
- 6月期メール相談件数…受信114件、送信100件
- メール相談委員会…委員会会議 6/27 参加10名
- 居場所づくり委員会…委員会会議 6/27 参加3名
おでんの会 “からだ・こころリラックスの場” 6/6 申込13名（参加9名）
- グリーフサポート委員会…委員会会議 6/14 参加4名
- 研修委員会…委員会会議 6/7 参加7名
- 広報発信委員会…委員会会議 6/28 参加5名
- 映画委員会…委員会会議 6/27 参加3名
ごろごろシネマ 6/11 申込5名（参加5名）6/29 申込7名（参加6名）

お知らせ

事務局の夏季休暇について
8月13日（月）～ 8月16日（木）

寄付ご協力一覧（敬称略・順不同） 2018年6月1日～30日 受付分

ご協力にこころより感謝いたします

浄土真宗本願寺派
株式会社エクザム
葛野洋明

荻野昭裕
京都市・一念寺
吉田郁子
西河経子
西義人
大谷範子
大谷光真
西福寺・栖原清明
水野明美
細川つや子
長岡岳澄
山口県・正信寺（南昌宏）

三留紀子
北海道・聞信寺（門上誓明）
豊後高田市・光徳寺（曜日
慧誠）
高木良章
南映二
玉田義幸
三重県・妙華寺（中川和則）
寺谷明美
野村顕祥
長崎市・光源寺
福岡県・浄巖寺
和歌山県・万福寺
和歌山市・宗善寺
大津市・福賢寺（三上章道）
鹿児島県・覺誓寺

豊島由香
海野秀子
下原忠雄
兵庫県・宣勝寺（田近早弓）
北海道・西光寺（西野和夫）
大阪市・栄照寺
竹本崇嗣
彦根市・正福寺
安本義正
野呂淑子
坂本亮平
木下慶心
永江武雄
緒方正弘

Sotto コメント

総会の際にボランティアの方からいただいた日本酒をみんな
で飲みました。おいしくてグイグイいっちゃいますね。

(M.N)

発行 2018年7月

特定非営利活動法人 京都自死・自殺相談センター事務局
〒600-8349 京都市下京区西中筋通花屋町下ル堺町92
TEL 075-365-1600
URL <http://www.kyoto-jsc.jp>
E-mail so-dan@kyoto-jsc.jp